

【課題 5】 護岸の環境改善・親水性の確保

堺第 7-3 区の海岸線をみると海に近づける場所がなく天端が高いため眺望ができず親水性も低い護岸となっています。また、護岸形状に着目すると、東側（泊地側）が直立護岸、西側が混成護岸となっており、生物の生息環境を満足できない状況になっています。

市民のニーズからは、多自然型の護岸等生き物の生育にやさしい海辺づくりを望む声が上がっています。

一方、泊地側護岸は矢板護岸となっているため定期的な護岸の維持管理、長期的には大規模改修を検討する必要があります。

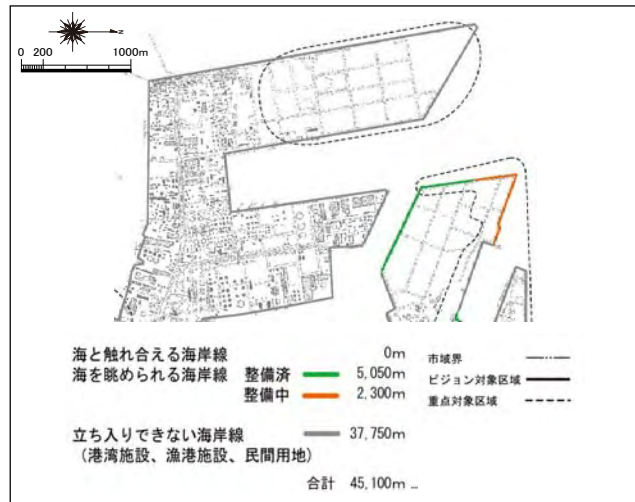


図 パブリックアクセスの状況

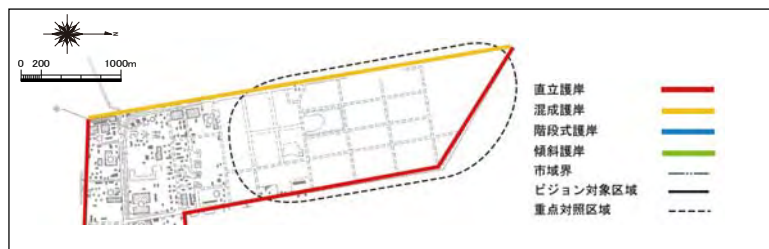
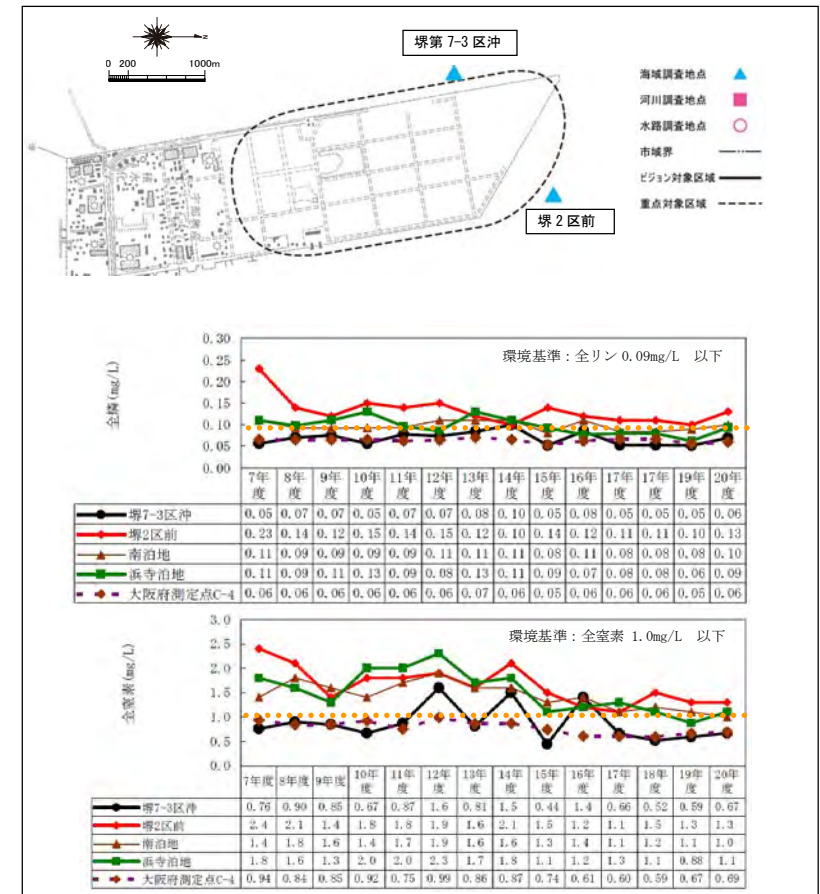


図 護岸の形状

堺第 7-3 区周辺の水質調査結果を見ると、堺 2 区前において全窒素および全リンが環境基準を上回っています。また市民のニーズからも、水質環境の改善を望む声が上がっています。

以上より、堺第 7-3 区においては「護岸の環境改善・親水性の確保」が必要です。



出典：大阪湾再生行動計画 平成 16 年度から平成 21 年度までの活動報告とりまとめ

図 環境基準を上回る水質調査結果

<コンセプト実現に向けた課題（堺第 7-3 区）>

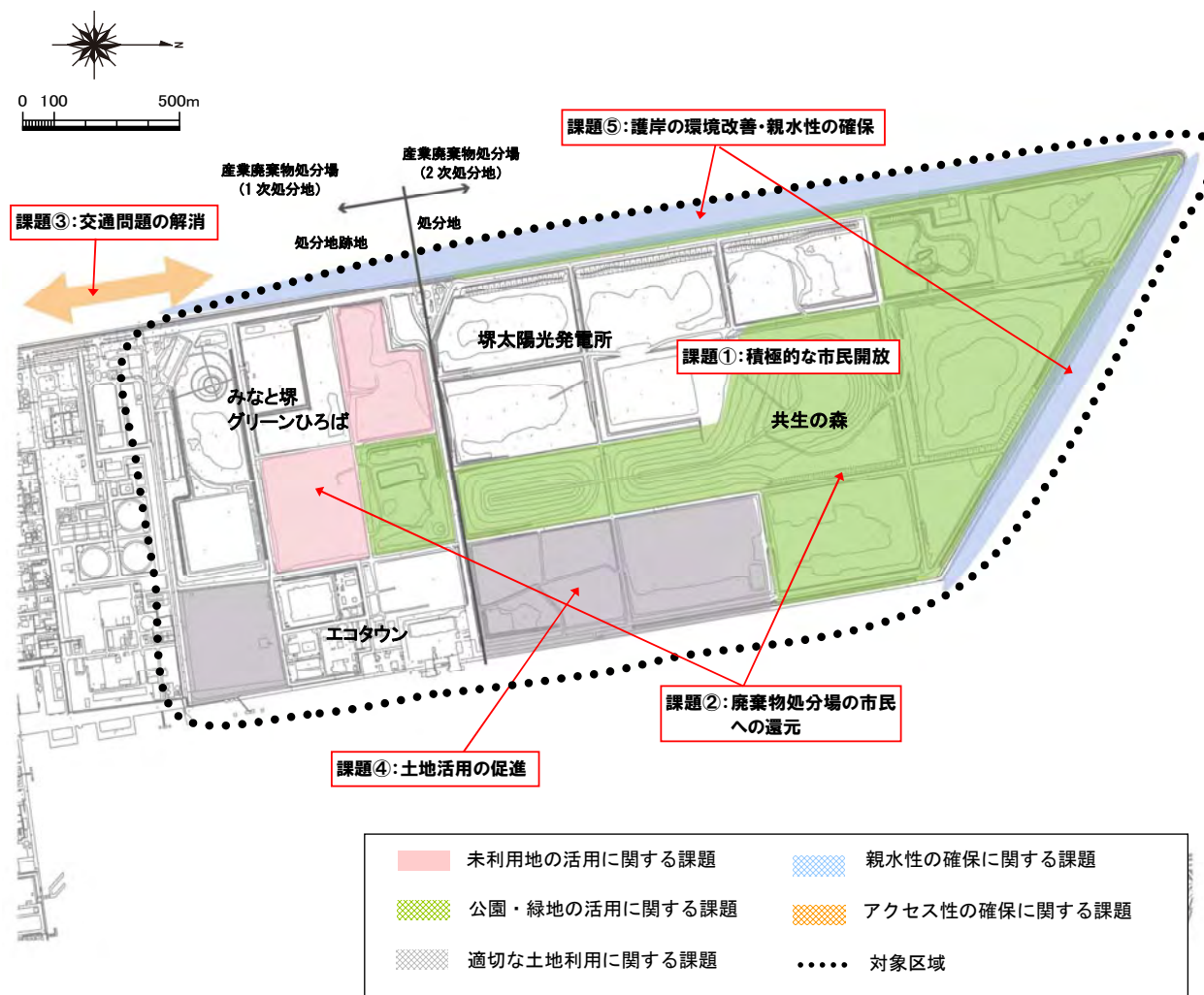


図 コンセプト実現に向けた課題(堺第 7-3 区)

課題①：積極的な市民開放

共生の森では、植栽イベントや野鳥・昆虫・植物観察等、様々な活動が実施されており、多数の参加者で賑わっている。堺臨海工業地帯の工場群や水辺線に沈む夕日スポットなど良好な視点場が存在する。

利用面でのアクセシビリティ、災害対応へのリダンダンシー確保が必要である。市民ニーズからも、自然と触れ合うことができる場所の整備推進や環境学習・保全活動の推進、家族で参加できるイベントの開催を望むとともに、臨海部へのアクセシビリティの向上を望む声が上がっている。

課題②：廃棄物処分場により閉鎖された空間の市民への還元

広大な芝生ひろばがあり、自然と触れ合うことができる広場として親しまれている。

廃棄物運搬車両と一般車との動線を分離するなどの配慮が必要である。市民ニーズからは、スポーツ施設等の整備推進や家族連れが気軽に楽しめる場所の整備を望む声が上がっている。

課題③：交通問題の解消

堺第 7-3 区は、廃棄物最終処分場としての土地利用がされていたことから、堺の都心部からは離れた立地条件となっている。また、最寄り駅から徒歩でのアクセスは困難であり、路線バスの運行頻度も低い。

市民ニーズからは、地域の切実な課題となっている交通問題の解消が求められており、公共交通機関の充実を望む声が上がっている。

課題④：土地活用の促進

堺第 7-3 区は廃棄物処分場として造成された経緯から土地利用に制限があり有効に活用されていない土地が多い。

市民のニーズからは、未利用地の有効活用等により活性化を望む声が上がっている。

課題⑤：護岸の環境改善・親水性の確保

海に近づく場所がなく天端が高いため眺望ができず親水性も低い護岸となっている。

生物の生息環境を満足できない状況になっている。水質については、堺 2 区前において環境基準を上回っている箇所がみられる。市民のニーズからは、多自然型の護岸等生き物の生育にやさしい海辺づくりを望むとともに、水質環境の改善を望む声が上がっている。

1.4 浜寺水路

活性化コンセプト：「公園と一体となった親水・市民活動の拠点」

【課題1】 浜寺水路の活性化

府立浜寺漕艇場があり、昭和43年から浜寺水路において国内・国際の漕艇大会が開催されており、**水域が活用**されています。水路前面の親水護岸は、浜寺大橋や工場群に沈む夕日スポットなど**良好な視点場**となっています。

一方、現在の利用は大会等の限られたスポーツの場となっています。

市民からのニーズにおいては、**水辺に親しめる場所の整備の推進**を望む声が上がっています。

以上より、浜寺水路においては「**浜寺水路の活性化**」が必要です。



図 府立浜寺漕艇場



図 レガッタの練習風景



図 浜寺大橋



図 工場群に沈む夕日

【課題2】 環境学習の場としての更なる活用

親水護岸においては、ミニ干潟での自然観察やコンブの種付け体験等、海や生き物と触れ合うことができる**環境学習の場**として活用されています。

また、浜寺公園においては自然観察の会が開催され、植物や昆虫などの様々な**生物との触れ合いの場**としても活用されています。

市民からのニーズにおいては、**環境学習の継続、自然と触れ合うことができる場所の整備**を望む声が上がっています。

以上より、浜寺水路においては「**環境学習の場としての更なる活用**」が必要です。



図 ミニ干潟を活用した環境学習



図 コンブの種付け体験

【課題3】 海との触れ合いの場の創出

浜寺水路は、昭和初期までは有数の**賑わいのある海岸**であった。現在は、臨海部の埋立事業により当時の面影はみられません。



出典：堺市立図書館 HP より

図 浜寺海岸（昭和初期）